

「直轄国道の管理の将来ビジョン」について

1. 目的

- ・ 大量の自動車交通を支える直轄国道に求められる安全性・信頼性を確保するため、日常パトロールから構造物点検保全、補修補強に至る「維持管理」を日々全国で実施しています。
- ・ しかしながら、この直轄国道が担う交通機能を果たすためにどの程度の安全性・信頼性を確保すべきか、そしてその安全性・信頼性を実現するにはどの程度の管理レベルとすべきかということが、これまで以上に重要です。
- ・ 一方、本格的な維持・更新の時代を迎え、「今後、急速に老朽化していく構造物をどのようにして維持していくのか」などの課題に直面しています。
- ・ このため、有識者の方々に御提言を頂きながら、「直轄国道の管理の将来ビジョン」を策定します。

2. テーマ

- ・ 効率的に検討を進めるため全体テーマとして、「安全性・信頼性」、「施設管理レベル」、「必要な技術力・体制」、「最適な投資計画」を検討し、個別テーマとして、「橋梁等構造物の保全」、「斜面の保全」、「災害への準備」、「舗装（路面）の保全」を検討していきます。

直轄国道の管理の将来ビジョンに関する検討

- 【全体テーマ】
- 直轄国道が担う交通機能を果たすための安全性・信頼性
 - 安全性・信頼性を実現するために要求される施設管理レベル
 - 施設管理レベルを保持する組織として必要な技術力・体制
 - 長期にわたる安全性・信頼性を確保するために最適な投資計画

【個別テーマ】

橋梁等構造物の保全

斜面の保全

災害への準備

舗装（路面）の保全